

店舗協議会ニュース ユーコープ労働組合

2015年10月12日発行

9月30日（水）に2015年度第5回大中小型店合同労使協議会が開催され、理事会からは佐藤店舗本部長、新井小型店運営企画課長、黒川店舗運営企画課長、耳塚労政課長と労組からは23名が参加しました。

◇労働安全衛生委員会

労働災害発生状況

	年度	大中型店	小型店
かながわ 9月度	2015	5	0
	2014	2	0
累計	2015	13	5
	2014	19	3
しずおか 9月度	2015	2	0
	2014	0	0
累計	2015	3	0
	2014	2	0

通勤災害発生状況

	年度	大中型店	小型店
かながわ 9月度	2015	3	0
	2014	1	0
累計	2015	6	0
	2014	10	0
しずおか 9月度	2015	1	0
	2014	0	0
累計	2015	2	0
	2014	0	0

- 作業中の切創事故が多発。軽微な「カット絆災害でも作業中の怪我などの報告はきちんと上長に行う。ヒヤリ・ハットも含めて労安の資料の共有化を計る。
〈労組〉スイカなど丸く不安定な物をカットする際のルールはない。ビニール手袋を使用するがすべる。
〈理事会〉早急には無理だが、他チェーンも参考に改善の方向で検討する。
- 通勤災害がグループ累計では8件で前年差2件となっている。車での事故（交通事故）が多くなっている。
- 台風に伴う店舗の被害はかながわ8店舗中2店舗 静岡19店舗中10店舗、山梨はなかった。
構造の関係から浸水などがあったが、主に雨漏りが多発した。閉店後のカゴ車の処理（固定）などをしっかりと行う事が大事。
〈労組〉業務上必要な備品が店舗、部門によって支給のバラつきがある。（ボールペン、軍手、カイロなど）
〈理事会〉業務上必要な備品については、店舗にて配備するように徹底をする。
〈労組〉通気性の良い制服に変更は出来ないか。古くなった制服の返却はどうしたらよいか。大きいサイズの制服は無いということだが支給できないか。
〈理事会〉現行は制服の変更はできないが検討課題とする。過度の節電は戒めるよう次年度に繋ぐ。古くなった制服の返却は、総務課まで連絡を。5Lサイズまで注文できる。サイズ表はイントラにアップされている。

◇労使協議会（理事会からの報告）

1. 9月度経営結果報告

経常剰余高は実績1億8千万円、予算差1億9千万円、前年差8964万円と予算・前年ともに上回りました。商品供給高は予算比94.6%と未達成でした。来店客数が予算比98%と未達成ながらも改善している一方で、利用単価が予算比102.8%でした。上期経常剰余黒字店は14店舗（昨年

2店舗）。これで上半期の結果は、ユーコープ全体で供給予算比101.3%、剰余3.5億と予算+7.5億超過。店舗も供給で101.9%、剰余は前年を2.1億円改善し▲11.8億の赤字となった。

〈店舗改装の状況〉

2階テナント「ダイソー」が10/17 グランドオープンする神大寺店は供給昨年対比108%伸張。5千万かけて改装した中田店も簡易惣菜導入で好調。長井店は年末で400人だった来店者がオープン日507人来店で、その後も日商40万をキープして好調。小型店のミニ改装は、10/24 愛甲店、11/21 白幡店で実施予定。

2. 欠員問題

9月25日から正規職員期中募集を40人枠で行い、まずは全て宅配事業に配置する。10月21日から「本部と宅配に配置されている正規職員」を店舗支援として10人配置する。
パートの募集広告の改善に向けて、コンサルタントをいれて検討している。
〈労組〉募集を出しても応募がない。特に夜間アルバイトが不足。前回の協議会時よりダブルシフトは少なくなったが、店長、副店長が部門に入ってまわしている状態。
〈理事会〉今までと同じ作業をしていたら人員不足は解消しないので、作業の見直し等が必要。閉店時間の見直しや夜間アルバイトの処遇の改善も検討の必要性がある。

3. 店舗支援グループ

〈労組〉店舗支援グループ職員に業務パソコンの使用権限が無く、業務に支障がでるし、差別をされているように感じる。
〈理事会〉情報システム部に依頼して改善を行う。また、店舗職員、パート職員と一体的に仕事が進められるように店長会で発信する。名称も〇〇担当で統一予定。

4. 職場から

- 青果の品質が改善していない問題について、理事会の回答
品質の改善として市場での出荷前サンプル点検を実施。お申し出多発品目は、早急な産地、生産者変更を行い、産地にも市場を通じて繋いでいる。青果の鮮度劣化に関しては、仕入れ調達の重要問題として対応する。店舗での繰り越し在庫の問題は在庫日数の削減として対応する。
〈労組〉フィルムのかかった商品（梨）の鮮度チェックが出来ない。パックの改善は出来ないのか。
〈理事会〉持ち帰り検討をする。
〈労組〉総菜の弁当がマンネリ化している。マンデー、木曜日は「丼フェア」があり、来店者にも喜ばれているが、総菜部門を強化していくのであれば工夫が必要ではないか。
〈理事会〉商品の改廃は4月～8月の間は23品行っており、月4～5品は入れ替えを行っている。総菜部門強化は必須課題。パート職員同様に組合員も弁当のマンネリ化を感じているとの認識で受け止め改善を図る。
〈労組〉ドライのカテ割の「こちらのコーナー10%引き」の仕切りサインがわかりづらく、隣の商品と間違われる事が良くある。
〈理事会〉ドライのカテ割について、組合員にわかりやすいように工夫をすすめる。

次回店舗労使協議会の予定

12月9日（水） 14:30～16:30（集合14時）

静岡労政会館